特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 558 号] 令和 4 年 12 月 20 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-3844

蒲生船着場/13 名 4 袋

12 月 18 日(日)、**定例活動**へ古田、佐藤ご夫妻、間宮、三池、磯部親子、吉良、渋谷、遠藤、石田、坂田、石田健、伊藤の **14 名が参加**し、蒲生船着場間 2.1 km で **4 袋分の成果**でした。朝は曇り空で気温 3℃水温 10.0℃でした。最低水位 85 cmの干潮時の出艇で上げ潮に乗っての活動になりました。今日も目立った大きなゴミは少ないように感じました。活動開始後まもなく太陽が顔を出し温かく感じました。蒲生船着場へ上陸

し、コンビニで温かい飲み物を調達し、階段のところで休憩しました。帰りは、北西の季節風に押されながら快適なゴミ拾い活動になりました。今日も東武スカイツリーラインの上流側に白鳥の「あやちゃん」を目視することが出来ました。

日本海側は、昨日から大雪に見舞われ、太平洋側は晴れていて定例活動が出来ました。

ドクターヘリ飛来/患者搬送

12 月 20 日(火)午前 9 時、ドクターヘリが患者輸送のため綾瀬川左岸防災広場(暫定スポーツ広場)へ飛来しました。南東の方角から飛来し、患者を乗せて北西の方角に飛び去りました。その間約 30 分でした。

草加八潮消防局新庁舎予定地

ここは、**草加八潮消防局新庁舎建設予定地**になっています。近隣の住民には、来年度から本格的な工事が実施されるという連絡が回っています。

空からヘリで市民の命を守る！

この防災広場に消防局の新庁舎が出来上がったら**市民の生命と財産を守る重要な拠点**になるでしょう。
県の防災ヘリ、自衛隊ヘリも含めて、空からの危機管理計画と運用に大いに期待しています。

救助艇/水上の人命救助！

草加八潮消防局は救助艇で人命救助訓練を定期的に防災船着場で実施しています。**陸路と空と水上からの人命救助**が広域的に展開されています。

自主水防団で協力

私達も、日頃から救助艇で訓練を重ね、**大震災、大洪水に備え**人命救助/緊急物資輸送の訓練を続け、自衛隊と消防局の後方支援をして参ります。